

コンクリートひび割れ注入補修用 シール材

はくりシーラー

低圧注入工法によるコンクリートのひび割れ補修時に、注入液の漏れ止めとして使用される、剥離性のシール材です。

特長

- 無溶剤型なので、揮発性有機化合物(VOC)の成分は含んでいません。
- 硬化性、剥離性に優れています。
- ひび割れのシール、注入座金の取り付けの両方に使用できます。

用途

- 低圧注入工法で使う、ひび割れシール
- 注入座金、スクイズプレートの取り付け

テクニカルデータ

性状		
項目	性状	備考
組成	変成シリコーン樹脂系シール材	
外観	灰色ペースト状	目視
密度	1.31~1.41g/cm ³	JIS K 6833
深部硬化性	4 mm以上	23°C、50%RH、48時間後

注入可能時間の目安				
環境条件	温度(°C)		5~10	20~30
	湿度(%RH)		40±5	50±5
注入開始可能時間	下地	モルタル	24時間以上	10時間以上
		タイル	48時間以上	15時間以上

※注入可能時間は、環境により異なってくるので、注入前に指触などを行い、硬化具合を確認して下さい。

使用方法

- ①施工箇所の油分、粉塵などを除去し、十分に乾燥させてください。
- ②パテ、はくりシーラーなどで注入座金を貼り付けます。
- ③注入座金の周囲及び注入座金間のひび割れを、はくりシーラーで完璧にシールします。
※シールの目安： 幅 20～30mm 厚み：2～3mm
- ④はくりシーラーが硬化するまで養生します。(注入開始可能時間の目安参照)
- ⑤はくりシーラーの硬化確認後、注入材を充填したシリンダーを取り付けます。
- ⑥注入材の硬化後に注入器を撤去し、端部から除々にはくりシーラーを剥がし取ります。

容器形態

【330mlカートリッジ】



※本品は改良のため性状、性能を変更する場合があります。予めご了承くださいますようお願い致します。

注意事項

- ・直接皮膚に接触するとかぶれを生じることがありますので、取り扱いに注意して下さい。
- ・取り扱いには保護具(保護メガネ、ゴム手袋、マスク等)を着用し、換気を充分に行って下さい。
- ・樹脂が皮膚に付着した場合は速やかに拭き取り、石鹼水等でよく洗い流して下さい。
- ・目に入った場合は多量の水で洗浄し、医師の診察を受けて下さい。
- ・使用にあたってはSDSをお読み下さい。

アルファ工業株式会社
ALPHA KOGYO K.K.

横浜 本社 〒230-0045 横浜市鶴見区末広町1-1-51 TEL:045-500-0500 FAX:045-500-0550
URL: <https://www.alpha-kogyo.com> / E-mail: alpha-kogyo@alpha-kogyo.co.jp
1-1-51 SUEHIRO-CHO, TSURUMI-KU, YOKOHAMA-SHI, 230-0045 JAPAN
神戸事業所 〒652-0882 神戸市兵庫区芦原通6-3-3 TEL:078-681-7051 FAX:078-671-2282
6-3-3 ASHIHARADORI, HYOGO-KU, KOBE-SHI, 652-0882 JAPAN